**PBS／暫定係留施設係留許可申請**

**提出書類**

**１　使用許可申請書**

**２　住民票**

・申請時から３ヶ月以内に発行されたもの

・申請者が法人の場合は、法人の登記事項証明書（法人登記簿）

**３　小型船舶操縦免許証の写し**

・有効期間内のもの。申請者の代表者１名分。

・船舶操縦者指定書で指定した場合は、船舶操縦者の免許証

**４　船舶検査手帳の写し**

・有効期間内のもので両面の写し。有効期間を過ぎている場合は検査を受けてください。

**５　船舶検査証書の写し**

・有効期間内のもので両面の写し。有効期間を過ぎている場合は検査を受けてください。

**６　誓約書**

**７　提出書類チェック表**

・添付書類にチェックして提出してください

※※　以下は該当する場合のみ必要です　※※

**８　船舶操縦者指定書**

・申請者が法人または申請者が小型船舶操縦免許証を所有していない場合のみ

**９　使用船舶の占有権又は使用権を証する書類又はその写し**

・申請者が船舶所有者と異なる場合のみ

例）契約書，共同所有証明書の写し等

**10　その他必要書類**

　　・必要な場合に別途御連絡いたします。

 [提出書類チェック表]

☑欄にチェックを入れて，必要書類と一緒に提出してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ☑欄 | 必要書類 | 備考 |
|  | １ | 使用許可申請書 | 記入漏れなく記載してください。 |
|  | ２ | 住民票（又は法人登記簿） | 申請者または連名申請者 |
|  | ３ | 小型船舶操縦免許証の写し | 代表者または指定操縦者 |
|  | ４ | 船舶検査手帳の写し |  |
|  | ５ | 船舶検査証書の写し |  |
|  | ６ | 誓約書 |  |
|  | ７ | 提出書類チェック表（本表） |  |
| 以下、該当する場合のみ必要 |
|  | ８ | 船舶操縦者指定書 | 法人の場合や申請者の免許がない場合 |
|  | ９ | 占有権・使用権等を証する書類 | 申請者と所有者が完全に一致しない場合 |
|  | 10 | その他必要書類 | 指示がある場合 |

提出先（郵送時に切り取って封筒に貼付ください）

**〒９８３－０００１**

**宮城県仙台市宮城野区港３丁目１－３**

**宮城県仙台塩釜港湾事務所**

**港政班　ＰＢＳ申請担当　宛**

様式第4号（第6条関係）

レジャー用小型船舶物揚場（PBS／暫定係留施設）使用許可申請書

　　年　 　月　 　日

宮城県仙台塩釜港湾事務所長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　住所

（カナ）

氏名

連絡先

下記により使用したいので許可されるよう申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 使用場所名 | 場所　：　　　　　　　　　　　　　　　　　区画番号　：　 |
| 船名 | 　 |
| 船種 | 　 |
| 船舶諸元 | 全長　　　　　　ｍ　　全幅　　　　　　ｍ　　水　　　　　　ｍ |
| 取得操縦士免許の種類・番号 | 小型船舶操縦免許　　　級　　　第　　　　　　　　　　　　　　　号 |
| 船舶番号 | 第　　　　　―　　　　　　　号 |
| 使用期間 | 令和　　年　　月　　日　から　令和　　年　　月　　日まで |
| ※使用料 | 　 |
| 備考 |  |

（注） ※印の欄は記入しないでください。

　添付書類

住民票（申請者が法人の場合は法人の登記事項証明書）小型船舶操縦免許証の写し，船舶操縦者指定書（申請者が法人の場合又は申請者が小型船舶操縦免許証を所有していない場合に限る。），誓約書，船舶検査手帳の写し，船舶検査証書の写し，当該レジャー用小型船舶の占有権又は使用権を証する書類又はその写し（申請者が当該レジャー用小型船舶の所有権を有しない場合に限る。）その他知事が必要と認める書類

宮城県（仙塩港）指令第　　　　　号

この申請書について別紙条件を付けて許可します。

令和　　　年　　　月　　　日

宮城県仙台塩釜港湾事務所長

様式第4号（第6条関係）

**記　入　例**

レジャー用小型船舶物揚場（PBS／暫定係留施設）使用許可申請書

　　年　 　月　 　日

宮城県仙台塩釜港湾事務所長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　住所　　仙台市宮城野区港１丁目１－１

宮城アパート１０１号

（カナ）　　ミヤギ　タロウ

氏名　　宮城　太郎

連絡先　０２２－＊＊＊＊－＊＊＊＊

係留する船舶の「船舶検査証書」

及び「船舶検査手帳」の内容を

記入してください。

希望の区画番号を記入してください

下記により使用したいので許可されるよう申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 使用場所名 | 場所：レジャー用小型船舶物揚場（笠神）　区画番号：＊＊ |
| 船名 | 宮城レジャー丸 |
| 船種 | 汽船 |
| 船舶諸元 | 全長　５．＊＊　ｍ　　　全幅　２．＊＊　ｍ　　　水　１．＊＊　ｍ |
| 取得操縦士免許の種類・番号 | 小型船舶操縦免許　１　級　　　　第０４１８＊＊＊＊＊＊＊　　号 |
| 船舶検査済票番号 | 第　２１０　―　＊＊＊＊＊　号 |
| 使用期間 | 令和7年４月１日　から　令和8年３月３１日まで |
| ※使用料 | ※記入不要です最長で、申請日と同一年度の末日までです。次年度以降は更新手続きが必要です。 |
| 備考 |  |

（注） ※印の欄は記入しないでください。

　添付書類

住民票（申請者が法人の場合は法人の登記事項証明書）小型船舶操縦免許証の写し，船舶操縦者指定書（申請者が法人の場合又は申請者が小型船舶操縦免許証を所有していない場合に限る。），誓約書，船舶検査手帳の写し，船舶検査証書の写し，当該レジャー用小型船舶の占有権又は使用権を証する書類又はその写し（申請者が当該レジャー用小型船舶の所有権を有しない場合に限る。）その他知事が必要と認める書類

宮城県（仙塩港）指令第　　　　　号

この申請書について別紙条件を付けて許可します。

令和　　　年　　　月　　　日

宮城県仙台塩釜港湾事務所長

誓　約　書

私は、港湾管理者（宮城県）が管理する施設の使用にあたり、下記の事項を遵守することを誓約します。

１　施設の使用にあたっては、宮城県港湾施設管理条例、及び同条例施行規則（以下「法規則」という。）並びに港湾管理者の指示に従い、施設の秩序維持に努めます。

２　船舶の保守管理は、所有者（使用者）自らの責任で行います。

３　使用する施設の変更、船舶の移動等に関し、港湾管理者から指示があったときは速やかにこれに従い、一切の補償要求はしません。また、やむを得ず指示に従うことができない場合には、港湾管理者の委任を受けた者等が船舶に立入り、船舶の　移動等必要な措置を取ることに同意し、これに要した費用を負担します。

４　施設の使用許可を、権利として譲渡又は転貸の対象にはしません。また、一度　　納付した使用料について、法規則に基づき、返還されないことに同意します。

５　港湾区域内での盗難、船舶のき損、事故等について損害賠償の請求は行いません。また、異常気象時における船舶のき損、事故等においても損害賠償の請求は行いません。

６　自らの所有する船舶が施設を利用することに起因して、県有施設又は第三者に損害を与えた場合には、自らの負担と責任において原型復旧及び損害の賠償を行い、港湾管理者から指示がある場合にはこれに従います。

７　ごみ等不要物は必ず持ち帰ることとし、港湾環境の美化を図るとともに周辺の騒音防止に努めます。

８　所有者及び使用者は、暴力団等の反社会的勢力の構成員又は関与する者ではありません。

９　上記各項目の違反により、港湾管理者から許可を取り消されても、不服の申し立ては行いません。

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　船舶所有者（使用者）

住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　宮城県仙台塩釜港湾事務所長　殿

船舶操縦者指定書

　　年　　 月 　　日

申請人　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名（名称）

係留施設の使用許可申請にあたり、下記の者を船舶操縦者として指定します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 船舶 | 船名 |  |
| 船舶番号 |  |
| 指定操縦者 | 住所 |  |
| 氏名 |  |
| 取得操縦士免許 | 免許の種類 |  |
| 免許の番号 |  |
| 免許の写し | 別紙のとおり（※写しを添付） |

※申請者が法人である場合及び申請者と船舶操縦者が異なる場合に、本書の記入が必要となります。